



「小説 君の名は。」

この本は、残酷なこの世界で「美しく、もがく」少年少女のラブストーリーを描いた映画『君の名は。』新海誠監督みずから執筆した原作小説です。

内容は、山深い田舎町に暮らす女子高校生・三葉（みつは）は、自分が男の子になる夢を見る。見慣れない部屋、見知らぬ友人、目の前に広がるのは東京の街並み。

一方、東京で暮らす男子高校生・瀧（たき）も、山奥の町で自分が女子高校生になる夢を見る。

やがて2人は夢の中で入れ替わっていることに気づくが一に出会うことのない二人の出逢いから、運命の歯車が動き出す。

大ヒットアニメの、監督自身によるノベライズです。映画を見た人も見ていない人も文字で二人のドラマを追ってみてはいかがでしょうか？

図書委員7年 古矢緋奈